

科目・分野 書道	週時間数 1	コース 文理・生命科学	クラス ABCDE	担当者 加藤
目 標	書の文化や伝統についての理解を深め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。			
大切に育てたいもの	関心・意欲・態度	感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
	感興や意図による素材の選定に関心をもち、表現の構想を工夫しようとする事。	感性を高め、書の文化や伝統についての理解を深めること。	基礎的能力をさらに伸ばし、個性豊かな表現能力を伸ばすこと。	歴史と伝統、民族性や個性・思想などが、書の美にかかわっていることを理解すること。

学期	考査	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期		〈仮名の書に親しもう〉 ・変体仮名 ・連綿線 ・高野切第三種	・変体仮名について理解し、プリントをお手本として書いてみる。 ・連綿の流れを理解し、プリントをお手本として書いてみる。 ・清書用紙を使用して、高野切の作品を清書することで、仮名の能力を高める。
二学期		〈篆刻〉 ・落款印  〈草書〉 ・十七帖	・印の役割、用法、様式の変化について理解する。 ・篆刻の表現の多様化に着目しながら、姓名印を制作する。(作品に押すため。) ・臨書を通して独草体でありながら、一貫してリズムカルな筆使いを学ぶ。
三学期		〈漢字仮名交じりの書の美に親しもう〉 ・創作	・自分の好きな言葉を選び色紙を利用して、漢字と仮名の調和に留意しながら、自己表現を生かす。

評 価 の 方 法	提出作品・授業態度・学習意欲
学習活動の特徴	基礎的なものから、個性を生かした書へと展開させる。
授 業 の 形 態	書道選択者による一斉授業
使 用 教 科 書	書Ⅱ(光村図書)
使 用 副 教 材	なし
用 意 す る も の	教科書・書道用具一式
備 考	なし